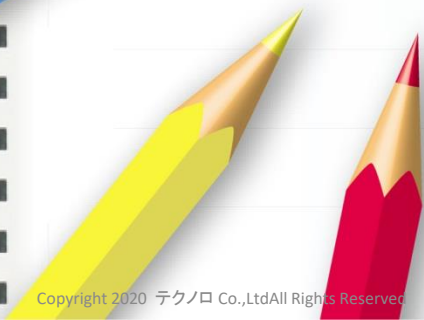




プログラミングの 世界の歩き方

「デジタルデイバイド」



プログラミングの世界を歩こう！

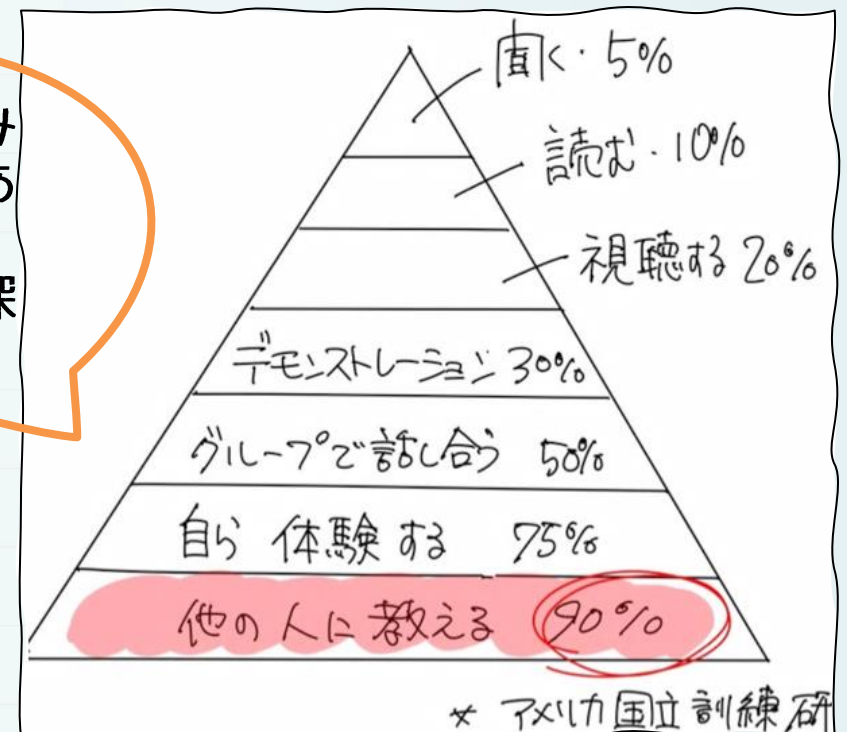
プログラミングの世界を知るにはその世界で使われている
ことばを知ることが大切だ。

これはプログラミングに限らず、スポーツでも音楽でも何かを
習得するには、その世界のことばを知ることから始まるよ。



学んだことはみんなに教えてあげよう！
もっと理解が深まるよ！

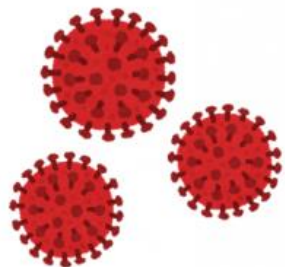
ラーニングピラミッド



デジタルデバイドって？

デジタルデバイドとは「インターネットやコンピューターを使う人と使えない人との間に生じる格差」のこと。「情報格差」とも言われている。

コロナウイルスによる
登校禁止



A子
ネット環境完備




B子
スマホを活用



C子
??

インターネットの普及にともない、スマートフォン・タブレットといったIT機器に加え、情報媒体としてSNSの利用が当たり前の社会になった。一方で、デジタルデバイスを活用できず、デジタル化の流れに取り残されている情報的な弱者も生まれている。

デジタルデバイドの種類



デジタルデバイドは、情報格差の種類を「国際間」「地域間」「個人・集団間」の3つに分けることができる。

国際間デジタルデバイド

先進国と発展途上国の間に生じやすい情報格差。インフラや国家予算だけでなく、国家間における教育の差が影響を与えている。

地域間デジタルデバイド

同国内の都市部と地方部に生じる情報格差。ITインフラの整備が遅れている地域は、都市部との格差が発生しやすい。

個人・集団間デジタルデバイド

年齢・性別・学歴などの違いにより生じる情報格差。高齢者やITC教育が不足している人は、情報弱者になりやすい。

デジタルデバイドの問題点

デジタルデバイドは、ただ情報格差が広がるだけでなく、以下の問題を引き起こすと言われている。

- ・ デジタル知識がない層の孤立化
- ・ 所得格差の拡大
- ・ DX化の遅れ
- ・ セキュリティリスクの発生

情報強者(情報勝者)

情報弱者(情報敗者)



デジタルデバイドは、所得格差を生み出す点に注意が必要。PCを使えることはもちろん、ITスキルが仕事に必要なとされているなかで、スキルを持たない人材の価値は低下し、格差が生まれている。

メモ



プログラミング教室の テクノロ

なまえ：